



2015 紀の国 わがやま 国体

第70回国民体育大会 躍動と歓喜、そして絆

2015 紀の国 わがやま 大会

第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆



Team Wakayama News

【第18号：平成26年8月6日発行】

ライフル射撃の中学生が日本一！！ 相撲とバレーボールも全国大会で活躍！

8月2日（土）から3日（日）に東京都で開催された全日本小学・中学生ライフル射撃競技選手権大会において、ピストル中学生男女の部で楠本侑加選手（和歌山市立高積中学校3年）が優勝、ビームライフル中学生男女の部で町田莉子選手（海南市立海南中学校3年）が第5位に入賞しました。来年の紀の国わかやま国体での活躍が楽しみになってきました。

また、8月3日（日）に石川県で開催された全国選抜社会人相撲選手権大会で、和歌山県庁チームが第2位、個人では森本太良選手（和歌山県庁）がベスト8に入りました。

さらに、7月31日（木）から8月3日（日）に群馬県で開催された全日本6人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会において、和歌山選抜チームがベスト4まで進出し、第3位に入賞しました。

8月1日に開幕した全国高等学校総合体育大会（インターハイ）においても、フェンシング競技の学校対抗戦女子で和歌山北高等学校が優勝するなど、各競技で本県選手団が活躍しています。

今月中旬に集中的に行われる近畿ブロック大会（長崎国体への出場権をかけた予選会）に向けて、がんばろう！！「チーム和歌山」！！



ピストル中学生男女の部で優勝した楠本選手（右から2人目）



ベスト4のバレーボール成年女子和歌山選抜チーム

【相撲】浅田晃秀 監督（和歌山県庁）

怪我を抱える選手もいる中で、まずまずの結果だといえます。春のチーム状況に比べると明るい兆しも見えてきました。しかし、決勝戦まで進んでおきながら優勝できなかったのは、悔しさが残ります。長崎国体に向けて、さらに稽古に励みます。

【バレーボール】谷 早織 コーチ（和歌山選抜）

先月の近畿クラブ選手権で優勝してから、チームのまとまりや雰囲気も良く、この全国クラブカップ選手権大会は優勝を目指していました。準決勝は惜しくもフルセットで負けましたが、今年の成年女子チームの合言葉「ベストプレー・ベストスマイル」で最後まで闘い抜くことができました。近畿ブロック大会では、今大会で明確となった課題をクリアして、長崎国体出場に向けて一層がんばります！！